

最低賃金引き上げへ

中小企業への 支援を

“内需拡大に魅力的な提案”（首相）

最低賃金の大幅な引き上げは、家計をあたため、内需をふやす——政府も認めた経済対策です。

ところが、実際に引き上げるために欠かせない中小企業支援費はわずか62億円。フランスの2兆2800億円など諸外国よりけた違いに低くなっています。

日本共産党の大門参院議員は、「規模も中身も思いきった対策を」と国会でせまり、首相も「魅力的な提案。具体策をきかせてほしい」と応じました。



参院予算委で質問する大門実紀史議員=10月25日



「米つくってメシ食えない」 過剰米40万t 買い上げを

国会で農家の思いを代弁

1俵2万円だった米価が1万円そこそこに急落。時給に換算すればたった325円(08年産)——いま米をつくる農家が危機におちいています。

原因は過剰米です。日本共産党の紙参院議員は、政府が緊急に米を買い上げを提案。「安全でおいしいご飯を食べたい」という国民的願いにこたえ、国産米をまもるべきだと主張しました。



参院決算委で政府にせまる紙智子議員=10月18日

いま、おすすめしています
しんぶん赤旗
日刊●月2,900円／日曜版●月800円

日本共産党

ホームページアドレス <http://www.jcp.or.jp> メールアドレス info@jcp.or.jp

赤旗写真ニュース

2010年11月第2週●第1299号

毎月(第2週・第4週)発行 1部25円
発行所/日本共産党中央委員会

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 電話/03(3403)6111